# 株式会社マイナビ 決算公告

第52期(自2023年10月1日 至2024年9月30日)

# 貸借対照表

(2024年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	66, 900	流動負債	52, 116
現金及び預金	45, 680	買 掛 金	4, 074
		1年内返済予定長期借入金	33
受 取 手 形	59	リース債務	621
売 掛 金	13, 254	未 払 金	9, 159
仕 掛 品	2, 846	未 払 費 用	1, 885
前払費用	2, 127	未 払 法 人 税 等 契 約 負 債	4, 419
短期貸付金	1, 825	預 り 金	23, 766 2, 076
その他		賞与引当金	5, 555
	1, 178	その他	523
貸倒引当金	△71	固定負債	9, 999
固 定 資 産	126, 638	長期借入金	50
有 形 固 定 資 産	8, 198	リ ー ス 債 務	1, 164
建物	4, 708	退職給付引当金	8, 749
土 地	1, 231	そ の 他	34
リース資産	1, 473	負 債 合 計	62, 115
		(純資産の部)	
その他	784	株 主 資 本	129, 351
無形固定資産	25, 556	資本金	2, 102
ソフトウェア	18, 934	資本剰余金	1, 294
の れ ん	40	資本準備金 利益剰余金	1, 294 125, 954
その他	6, 582	利益準備金	125, 954 96
投資その他の資産	92, 883	その他利益剰余金	125, 858
	,	別途積立金	3, 801
投資有価証券	16, 296	世界の子供教育基金	1, 258
関係会社株式	40, 925	社員災害対策積立金	1, 522
長期貸付金	27, 412	特別勘定積立金	698
差入保証金	6, 179	繰越利益剰余金	118, 578
繰 延 税 金 資 産	4,722	評価・換算差額等	1, 920
その他	697	その他有価証券評価差額金	1, 920
·-		新株予約権	152
	△3, 350	純 資 産 合 計	131, 424
資 産 合 計	193, 539	負債純資産合計	193, 539

# 損益計算書

(2023年10月 1 日から 2024年 9 月30日まで)

(単位:百万円)

科目				金	額	
売		高			206, 672	
売	上	原	価			71, 187
売	上	総利	益			135, 485
販	売費及び	ドー般管理	里費			100, 620
営	業	利	益			34, 865
営	業	外 収	益			
	受	取	利	息	189	
	受	取 配	当	金	1, 667	
	そ	の		他	135	1, 992
営	業	外 費	用			
	支	払	利	息	19	
関係会社貸倒引			当金繰入	額	987	
	為	替	差	損	177	
	そ	の		他	66	1, 251
経	常	利	益			35, 606
特	別	利	益			
	投資	有 価 証	券 売 却	益	32	32
特	別	損	失			
	投資	有 価 証	券 評 価	損	1, 442	
	関係:	会 社 株	式 評 価	損	491	
	関係会	社貸倒引	当金繰入	額	520	
	そ	の		他	84	2, 538
税	引 前	当 期	純 利	益		33, 100
法	人税、	住民税	及び事業	税	8, 088	
法	人	脱 等	調整	額	250	8, 338
当	期	純	利	益		24, 762

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

①子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法

②その他有価証券

・市場価格のない株式等

以外のもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額 は全部純資産直入法により処理し、売却原価は

移動平均法により算定)

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

・投資事業有限責任組合等への出資

入手可能な直近の決算書に基づき、組合の損益 のうち当社の持分相当額を加減する方法を採用 しております。

(2)棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

(3)固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物 (建物附属設備を除く)、並びに2016年4月1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物につ

いては定額法。

なお主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 18~47年

②無形固定資産 定額法

なお主な耐用年数は以下のとおりであります。 ソフトウェア(自社利用) 13ヶ月~5年(社

内における見込利用可能期間)

のれん 4年~5年

③リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る

リース資産については、リース期間を耐用年数

とし、残存価額を零とする定額法

#### (4)引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

賞与引当金は、従業員への賞与の支払いに備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する額を計上しております

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末 における退職給付債務及び年金資産の見込額に 基づき計上しております。退職給付債務の算定 にあたり、退職給付見込額を当事業年度末まで の期間に帰属させる方法については、給付算定 式基準によっております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員平均 残存勤務期間以内の一定年数(10年)による定 率法により翌事業年度から費用処理しておりま す。

過去勤務費用の額は、その発生時の従業員平均 残存勤務期間以内の一定年数 (10年) による定 率法により費用処理しております。

#### (5)収益の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は以下のとおりであります。

#### ①キャリアデザイン領域

当社は、新卒社員の採用を希望する顧客に対し、当社が運営するインターネットサイトへの広告掲載により募集から採用までの活動を支援することで、顧客から広告掲載料を得ております。インターネットサイトへの広告掲載について、契約で定められた期間にわたり、広告を掲示する義務を負っております。当該履行義務は時の経過につれて充足されるため、当該契約期間に応じて均等按分し収益を認識しております。

#### ②正社員採用領域、スタッフ採用領域

当社は、中途社員及びアルバイトの採用を希望する顧客に対し、当社が運営する インターネットサイトへの広告掲載により、募集から採用までの活動を支援し、顧 客から広告掲載料を得ております。

インターネットサイトへの広告掲載については、契約で定められた期間にわたり、広告を掲示する義務を負っております。当該履行義務は、時の経過につれて充足されるため、当該契約期間に応じて均等按分し収益を認識しております。

また、社員の中途採用を希望する顧客に対し、求める人材要件を整理した上で、職務経歴・スキル・志向の合った候補者を選定し、転職希望者を紹介する人材紹介サービスを提供しております。当社は、紹介した転職希望者の入社をもって、顧客から紹介料を得ております。

人材紹介サービスについては、契約に基づき個々の採用の成立に関するサービスの提供を行う義務を負っております。当該履行義務は、個々の入社時点で充足されるため、同時点で収益を認識しております。

# ③ヘルスケア&ウエルネス領域

当社は、メディカル人材に特化した事業を中心に、主に看護師等の採用を希望する顧客に対し、当社が運営するインターネットサイトへの広告掲載、人材紹介及び人材派遣等のサービスを提供しております。当該履行義務は、顧客に対して実施するサービスの性質に応じて、②正社員採用領域、スタッフ採用領域と同様の会計処理を行っております。

# ④メディア&サービス領域

IT、ライフ、エンタメ等に関する情報を、当社が運営するインターネットサイトに掲載し、サービス利用、商品購入を検討する個人へ提供することで、顧客から広告掲載料を得ております。インターネットサイトへの広告掲載については、契約で定められた契約期間にわたり、広告を掲示する義務を負っています。当該履行義務は時の経過につれて充足されるため、当該契約期間に応じて均等按分し収益を認識しております。

#### (6)その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

記載金額の表示

百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 2. 表示方法の変更に関する注記

#### (1)(貸借対照表)

前事業年度において「流動負債」の「その他」に含めて表示しておりました「預り金」(前事業年度2,345百万円)は、重要性が増したため、当事業年度より独立掲記しております。

# (2) (損益計算書)

前事業年度において独立掲記しておりました「営業外費用」の「投資事業組合運用 損」(当事業年度25百万円)は、重要性が乏しくなったため、当事業年度より「その 他」に含めて表示しております。

#### 3. 会計上の見積りに関する注記

関係会社への投融資評価

(1)計算書類に計上した金額

	当事業年度
	(百万円)
関係会社株式	40, 925
長期貸付金	27, 219
貸倒引当金	3, 193
関係会社株式評価損	491

#### (2)見積りの内容について計算書類利用者の理解に資するその他の情報

関係会社株式の評価に当たっては、関係会社の財政状態や経営成績から著しい価値の下落が見込まれる場合、各社の事業計画等に基づいて実質価額を算定し、減損処理の要否を検討しております。

また、関係会社に対する貸付金につきましても財政状態や経営成績、事業計画等を 勘案しながら個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を貸倒引当金として計上し ております。

これらの仮定は、経営者の最善の見積りによって決定されますが、将来の不確実な 経済条件の変動等によって影響を受ける可能性があります。

#### 4. 貸借対照表に関する注記

(1)有形固定資産の減価償却累計額

3,873百万円

(2)関係会社に対する金銭債権債務は次のとおりです。

①短期金銭債権2,122百万円②長期金銭債権27,219百万円③短期金銭債務2,982百万円

#### (3)保証債務

関係会社の金融機関等からの借入債務に対し、保証を行っております。

株式会社マイナビブリッジ400百万円計400百万円

#### 5. 損益計算書に関する注記

(1)関係会社との取引高は次のとおりです。

①営業収益1,072百万円②営業費用9,204百万円③営業取引以外の取引高199百万円

# (2)関係会社株式評価損

関係会社株式評価損は、主にITVIEC JOINT STOCK COMPANY、株式会社マイナビナースケア及び台灣邁那比股份有限公司の株式に係るものであります。

#### (3)関係会社貸倒引当金繰入額(特別損失)

関係会社貸倒引当金繰入額は、主に株式会社マイナビナースケア及び台灣邁那比股份有限公司への長期貸付金に対するものであります。

# 6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

# 繰延税金資産

繰延税金資産の純額

評価性引当額 △4,222百万円   繰延税金資産合計 5,864百万円   繰延税金負債 △928百万円   その他有価証券評価差額金 △213百万円	<b>水</b> 色化亚貝庄	
減価償却超過額 229百万円   未払事業税等 308百万円   貸倒引当金 1,047百万円   投資有価証券評価損 1,676百万円   関係会社株式評価損 1,197百万円   その他 1,248百万円   繰延税金資産小計 10,087百万円   評価性引当額 △4,222百万円   繰延税金資産合計 5,864百万円   繰延税金負債 △928百万円   その他有価証券評価差額金 △928百万円   その他 △213百万円	賞与引当金	1,700百万円
未払事業税等 308百万円   貸倒引当金 1,047百万円   投資有価証券評価損 1,676百万円   関係会社株式評価損 1,197百万円   その他 1,248百万円   繰延税金資産小計 10,087百万円   評価性引当額 △4,222百万円   繰延税金資産合計 5,864百万円   繰延税金負債 △928百万円   その他有価証券評価差額金 △928百万円   その他 △213百万円	退職給付引当金	2,679百万円
貸倒引当金1,047百万円投資有価証券評価損1,676百万円関係会社株式評価損1,197百万円その他1,248百万円繰延税金資産小計10,087百万円評価性引当額△4,222百万円繰延税金資産合計5,864百万円繰延税金負債その他有価証券評価差額金その他△928百万円その他△213百万円	減価償却超過額	229百万円
投資有価証券評価損 1,676百万円 関係会社株式評価損 1,197百万円 その他 1,248百万円 繰延税金資産小計 10,087百万円 評価性引当額 △4,222百万円 繰延税金資産合計 5,864百万円 繰延税金負債 その他有価証券評価差額金 △928百万円 その他 △213百万円	未払事業税等	308百万円
関係会社株式評価損1,197百万円その他1,248百万円繰延税金資産小計10,087百万円評価性引当額△4,222百万円繰延税金資産合計5,864百万円繰延税金負債△928百万円その他有価証券評価差額金△928百万円その他△213百万円	貸倒引当金	1,047百万円
その他 1,248百万円 繰延税金資産小計 10,087百万円 評価性引当額 △4,222百万円 繰延税金資産合計 5,864百万円 繰延税金負債 その他有価証券評価差額金 △928百万円 その他 △213百万円	投資有価証券評価損	1,676百万円
繰延税金資産小計10,087百万円評価性引当額△4,222百万円繰延税金資産合計5,864百万円繰延税金負債△928百万円その他有価証券評価差額金△928百万円その他△213百万円	関係会社株式評価損	1,197百万円
評価性引当額 △4,222百万円   繰延税金資産合計 5,864百万円   繰延税金負債 △928百万円   その他有価証券評価差額金 △213百万円	その他	1,248百万円
繰延税金資産合計 5,864百万円 繰延税金負債 その他有価証券評価差額金 △928百万円 その他 △213百万円	繰延税金資産小計	10,087百万円
繰延税金負債	評価性引当額	△4,222百万円
その他有価証券評価差額金 △928百万円 その他 △213百万円	繰延税金資産合計	5,864百万円
その他 △213百万円	繰延税金負債	
	その他有価証券評価差額金	△928百万円
繰延税金負債合計 △1,142百万円	その他	△213百万円
	繰延税金負債合計	△1,142百万円

4,722百万円

### 7. 関連当事者との取引に関する注記

子会社及び関連会社等

種	類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引内容	取引金額 (百万円)	科 目	期末残高 (百万円)
子会	社	株式会社マイナビ不動産	所有 直接 100%	役員の兼任 グループ資金管理	資金の貸付 利息の受取	2, 103 47	長期貸付金 短期貸付金	8, 851 654
子会	社	株式会社マイナ ビ ブ リ ッ ジ	所有 直接 70%	役員の兼任 資金の貸付	資金の貸付 利息の受取	7, 200 79	長期貸付金	15,000

#### 取引条件及び取引条件の決定方針等

資金貸付の金利については、市場金利等を勘案して決定しております。

#### 8. 1株当たり情報に関する注記

(1)1株当たりの純資産額

10,560円91銭

(2)1株当たりの当期純利益

1,992円12銭

#### 9. 収益認識に関する注記

収益認識に関する注記については、「1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記」に同一の内容を記載しているため、注記を省略しております。なお、当社の取引に関する支払条件は、通常短期のうちに支払期日が到来し、契約に重要な金融要素や変動対価は含まれておりません。

# 10. 重要な後発事象に関する注記

重要な後発事象に関する注記については、連結計算書類の「12. 重要な後発事象に関する注記」に同一の内容を記載しているため、注記を省略しております。